

学習支援館の 目指すこと

学校以外の 学びの場

学習支援館の講師の皆さん
(他に安田三枝子さんがおられます)



藤澤 伸亮さん 瀧尻 恵三さん 駒木 啓吾さん 田部 漢さん 那須 裕之さん

平成23年10月、まちの未来を担う人材を育成することを目的に、開講した「飯南町学習支援館」。今月は、それぞれの立場で関わる皆さんの想いを聞きました。

- 高校生利用者 伊藤慶祐さん
- 赤来中学校教諭 矢飼純子さん
- 学習支援館講師 那須裕之さん
- 利用者保護者 田中綾野さん
- (司会) まちづくり推進課 高校学校経営補佐官 三島啓太

勉強に向かえる場所

三島 那須さん、まずは支援館の概要を教えてくださいませんか。
那須 中学生は月、水・金曜日に、高校生は平日毎日開講しており、中学生から高校生まで、約70人が通塾しています。中学生は学習習慣の定着、高校生は進路実現を目標にしています。
三島 伊藤さんは中学生の時から利用していますが、どうして入塾したのですか。



高校生利用者 伊藤慶祐さん

教科学習ではないことも

三島 支援館で行ってほしいことはありますか。
田中 要望というほどではないですが、飯南高校の先輩と話せる機会があると、高校のことや、支援館での高校生の利用の仕方を知ることができそうです。
那須 高校1年生と中学3年生の交流の機会を作っている年もありました。夏休みを利用して、機会を作ってみます。
三島 高校と情報共有することを前提に、大学に推薦で進学する生徒に対して、面接練習を支援館でもできればいいと思います。
矢飼 中学校も、高校受験の際に個人研究の発表がありますが、発表も教員ではない立場の方にすることで、本当に伝わるかの確認になると思います。
那須 今も練習として聞いてあげることがありますが、高校と中学校の指導とずれが無いように、検討していければと思います。



英語の授業の様子(中学生)



学習支援館講師 那須裕之さん

伊藤 中学校で入塾案内のチラシを見て、友達ととりあえず行ってみようかなと思いました。
三島 家では勉強できませんか。
伊藤 できないわけではないですが、支援館に行くと、勉強に向かえる雰囲気があるので、「とにかく行く」ことを意識していました。
田中 息子も伊藤さんと同じように中学1年生の時から通っています。中学生になると勉強も難しくなるので、支援館を勧めました。今では、友達と切磋琢磨できる雰囲気もあるようで、勉強してくれています。

伊藤 友達が勉強していれば、自分も思いますが、通い続けることで、勉強する習慣はついたと思います。
三島 切磋琢磨できたり、学習習慣がついたり成果がでているようです。
那須 肯定的な意見が聞けて少し安心しました。

一人一人に寄り添って

三島 那須さん、支援館が大切にしていることを教えてください。
那須 「勉強に向かう雰囲気」を意識しています。中学生は学習習慣の定着が大切なので、強制はしませんが、支援館に来れば勉強するという流れを大切に、近所のおじさんのように気軽に相談できるように振舞っています。

伊藤 大学の先輩や社会人の人と話す機会があればうれしいです。話して気付くことも多いので。
田中 以前、社会人と話す機会がありましたよね。将来の選択肢を増やす意味でもいろいろな話を聞く機会は必要だと思います。
三島 伝える力の向上や、将来の選択肢が広がる取組に期待ですね。

学ぶことを喜びに

三島 支援館の取組などを聞いてきました。利用する生徒の皆さんにどうなっているのでしょうか。
那須 進路実現は当然大切ですが、社会人になっても学ぶことは続きます。得意なことでも、好きなことでもいいので、学ぶことを楽しんで、できることが増える喜びを知ってほしいと思います。
田中 成績が上がると自信もつき、モチベーションも上がります。それを繰り返すことで、学ぶことの楽しさにつながれると思います。
矢飼 初めて支援館について詳しく話を聞かせていただいて、いろいろな人に関わっていただくことで、勉強に興味を持つ機会が増え

三島 確かに支援館に行くことで、気軽に相談している姿をよく見かけます。矢飼先生、支援館に通う生徒をどう感じていますか。
矢飼 放課後に支援館に行く話をしています。楽しそうなので、いい雰囲気だと感じています。
田中 支援館でも英語の授業があつて、息子の英語への苦手意識がなくなったようです。
矢飼 学習指導要領の改訂に伴って、求められることが変化することで、中学校の授業で教えることは当然ですけど、教えたことが定着するかは、本人の頑張りも大きいんです。支援館の英語の授業で、中学校だけでは賄えない部分を補足してもらえて助かっています。



赤来中学校教諭 矢飼純子さん

那須 矢飼先生からもあつたように、学習指導要領改訂に対応するために、支援館でも中学生の英語の授業を昨年開始しました。その際に、本格的に中学校との情報共有をするようになりましたね。

ている気がします。学ぶことが増えれば、知らず知らずのうちに、自分の「なりたい」「やりたい」が広がります。学校では学べないことも学べているはずなんです。私の中高生時代にも、支援館があれば良かったなと思います。



利用者保護者 田中綾野さん

田中 那須さんから「近所のおじさんのように」と聞いて、相談できる人がいることが心強いと思いました。
伊藤 5年通っていますが、進路や将来のことを考えて、しっかりと活用していきたいと思いました。
那須 皆さんからお話を聞けたことで、これからの支援館にとって、良い時間になりました。
三島 今日は皆さんありがとうございました。

開講日・時間・会場

- 中学生
 - ・開講日 月・水・金
 - ・時間 16:00~20:00
 - ・場所 交流センターとんぼら2階 来島交流センター2階
- 高校生
 - ・開講日 月~金
 - ・時間 16:00~22:00
 - ※ 祝祭日や学校行事などによって日程変更のあり
 - ※ 夏期・冬期・春期長期休業中は特別講習を実施
 - ・場所 来島交流センター2階

入塾までの流れ

- ① 申込書類を教育委員会又は来島支所に提出
 - ② 申込書類に記入
 - ③ 教育委員会から利用許可書・口座振替書を受け取る
 - ④ JAの口座振替書をJA窓口へ直接提出
 - ⑤ 翌月から受講開始
- ※ 申込締切日は毎月20日
■ 問合せ 教育委員会 ☎76-3944



学習支援館 ホームページ